

なごや四百年時代検定 公式テキスト
なごや四百年時代検定実行委員会 編著
定価2,000円(本体1,905円+税5%)

申込冊数 _____ 冊

お名前 _____

ご住所 _____

電話番号 _____

注文日： 年 月 日

販売店名

株式会社中山新聞舗

ご当地検定「なごや版」公式テキスト発売!



A5判、並製本・一部カラー、本文248頁
定価 2,000円(本体1,905円+税5%)

筆 者

井上光夫 (元名古屋市博物館副館長)
 下村信博 (名古屋市蓬左文庫学芸係長)
 麓 和善 (名古屋工業大学大学院教授)
 杉野 丞 (愛知工業大学教授)
 安田文吉 (南山大学教授)
 安田徳子 (岐阜聖徳学園大学教授)
 神谷昇司 (人間環境大学教授)
 瀬口哲夫 (名古屋市立大学大学院教授)
 馬場伸彦 (甲南女子大学准教授)
 宮川泰夫 (九州大学名誉教授)

- 序章 名古屋の夜明け
- 第1章 中世・戦乱を経て、名古屋開府へ
- 第2章 名古屋城築城と尾張徳川家の文化
- 第3章 名古屋っ子文化は時を超え
- 第4章 浪漫の街、名古屋
- 第5章 モノづくり王国・名古屋のDNAを拓く

「文化不毛」「面白さにかける」といわれ、今「なぜ、なごやが元気なの?」と問われている。

そんな、なごやの秘密を歴史的、文化的に解き明かす。

今から300年ほど前、なごやの城下町は宗春の治世で活気に満ち、武士も町人も芸事、芝居を愛し、祭りを楽しみ、食にこだわり、活気にあふれていた。そんな時代背景がありながら、なごやは

なごやの歴史、文化が分かる

なごや四百年時代検定実行委員会 編著
名古屋商工会議所 発行

11月下旬発売

なごや四百年

時代検定

公式テキスト

発 売 中日新聞社出版開発局 〒460-8511 名古屋市中区三の丸1-6-1

TEL 052(221)1268 FAX 052(221)1591 <http://www.chunichi.co.jp/nbook/>